

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ほまれの家 名古屋東店	事業所番号	2317200661
住所	愛知県名古屋市東区砂田橋五丁目2番10号ロアールビル1階東側	管理者名	竹内 加奈
電話番号	052-719-0222	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所: ほまれの家名古屋東店

実施日程: 令和7年10月30日

利用者数: 1名

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要:
 権利擁護センターと連携し、金銭管理に関する研修を受講した職員が、その内容をもとに利用者向けの勉強会を実施した。勉強会では、給与明細の見方や収入と支出の把握、日常生活における支出管理の方法等について説明し、利用者本人の状況に応じた金銭管理の考え方について学ぶ機会を設けた。また、質疑応答の時間を設け、日常生活や就労における金銭管理について理解を深める機会とした。

<目的>

相談支援員から、利用者の金銭管理に課題があるとの相談があったことを踏まえ、利用者自身が収入と支出を把握し、自分で金銭管理を行う力を身につけることを目的として勉強会を実施した。あわせて、現在の収入状況や支出状況を振り返ることで、自身の生活におけるお金の使い方を見直し、今後の就労や生活に活かせる金銭管理の意識を高めることを目的とした。

<成果>

勉強会を通して、給与明細の見方や収入と支出の関係について理解を深める機会となり、利用者が自身の金銭管理について考えるきっかけとなった。実施当初は金銭管理の考え方を理解することが難しい様子も見られたが、継続して説明を行うことで、徐々に収入と支出のバランスについて考える様子が見られるようになった。今後の課題として、日常生活の中で必要な支出とそうでない支出を判断できるよう、継続的な支援を行っていく予定である。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

以前、相談支援員さん・権利擁護の方にも参加して頂き利用者Aさんにとってお金の使い方を考える機会を作り、少しずつではあるがお金の使い方を理解できている。
 参加者によっては様々な協力基幹の方と連携を取り勉強内容を変更し、利用者の金銭的自立に繋げていけたらと思います。

連携先企業(担当者)

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 名古屋市障害者高齢者権利擁護センター北部事務所

利用者からの意見・評価

利用者Aさん

お金の大切さを知る事で、無駄遣いを減らし少しでも余裕のある生活が送れるようにしていきたい。
 また、このような機会があれば参加させて欲しい。